

2024年9月12日

業務委託先における個人情報の漏えいのおそれについて

このたび、当公社における測量・調査等業務の委託先である柴山コンサルタント株式会社（以下、同社という）、柴山コンサルタント司法書士法人、柴山コンサルタント土地家屋調査士法人、柴山コンサルタント税理士法人及び株式会社柴山事務所（以下、柴山グループという）のデータを管理するサーバーの一つに対して、第三者からの不正アクセス被害があり、柴山グループが保有していた個人情報が漏えいしたおそれがあると、同社から報告がありました。

当該報告では、柴山グループが保有していた個人情報の漏えい内容は特定されておらず、当公社の情報が保管されていたサーバーへのアクセスはないが、不正アクセスされたサーバーを経由して情報漏えいした可能性を否定できないことから、当公社の委託業務に係る情報も漏えいしたおそれのある情報の中に含まれるとのことです。

当公社の業務にご協力いただいた皆様を始め、関係者の方々にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びするとともに、個人情報の適切な管理及び取扱いの徹底を行い、再発防止に努めてまいります。

1 被害状況

（1）不正アクセスを受けた会社

- ・柴山コンサルタント株式会社（当公社の業務委託先）
- ・柴山コンサルタント司法書士法人
- ・柴山コンサルタント土地家屋調査士法人
- ・柴山コンサルタント税理士法人
- ・株式会社柴山事務所

（2）経緯

- ・2024年6月30日（日）
柴山グループが管理するサーバーが不正アクセスの被害を受けた。
- ・2024年7月2日（火）
同社が愛知県警に相談し、被害届を提出した。
- ・2024年7月11日（木）
同社が情報セキュリティ委託業者へ、情報漏えいに関する調査を依頼した。
- ・2024年7月22日（月）
同社から当公社に対して、不正アクセスを受けたこと、個人情報の漏えいについて調査中であること、不正利用等は現時点では確認されていないことの報告があった。

・2024年9月12日（木）

同社から当公社に対して、同社の情報セキュリティ委託業者による調査の結果、個人情報が漏えいしたおそれ（※）がある旨の報告があった。

※漏えいしたおそれと判断した同社の考え方

- ・同社が管理するサーバーは三つあり、それぞれが接続されている。
- ・そのうち一つのサーバーに対して、不正アクセスがあった。
- ・一方、当公社の委託業務のデータが保管されているサーバーには不正アクセスはなかった。
- ・しかしながら、
 - ①漏えい情報を調査した結果、どの情報が漏えいしたかは特定されなかった。
 - ②サーバー間のデータ移動について調査した結果、サーバー間のデータ移動に関して特定できなかった。
- ・①②により情報漏えいの可能性を否定できないため、漏えいのおそれがあると判断した。

（3）漏えいしたおそれのある個人情報

柴山グループが保有していた個人情報が漏えいしたおそれがあり、そのうち、当公社の委託業務に係るものは42名分であった。

個人情報については、契約約款に基づき委託先においても管理している。

委託業務名	件数	人数	主な個人情報
境界確定測量委託（※1）	1件	14名	住所、氏名、電話番号、運転免許証番号、境界標の座標に関する情報
住宅工作物調査等委託（※2） 【愛知県からの受託業務で、愛知県が公表したものと重複】	2件	28名	住所、氏名、電話番号

（4）柴山グループの対応

同社において、本日から、漏えいしたおそれのある対象者宛てに順次お知らせするとともに、問合せ窓口を設置して対応する。

○柴山コンサルタントグループ問合せ窓口

- ・コールセンター：0120-236-923
受付時間：9:00～18:00（9月28日以降は土・日・祝日除く）
- ・E-mail：support@shibayama-consult.co.jp

2 当会社の対応（再発防止策）

当会社としては、今回の事案を踏まえ、個人情報の適切な管理及び取扱いについて、受託者を指導するとともに、同様の事案が発生しないよう、個人情報の漏えいの防止その他の安全管理の一層の徹底を図り、再発防止に努める。

用語の説明

- ※1 会社が所有する敷地について境界杭を設置、測量し、隣接地の所有者と現地を立ち合い、所有権の境界を合意する業務である。

- ※2 県営住宅の敷地内の工作物の調査を行う業務である。

技術業務課 企画グループ

担当 中根、岡本

電話 052-954-1367